

評価報告概要表

第三者評価機関

名 称	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
評価調査日	平成19年11月27日(火)

福祉サービス事業者情報

名 称	聖和苑	種 別	救護施設
代表者氏名	苑長 米光 正雄	開設年月日	昭和58年4月1日
設置者	社会福祉法人 博愛会	定員(利用人数)	80名(87名)
所在地	〒747-1221 山口市鑄銭司3354		
電話番号	083-986-2112	FAX番号	083-986-3655
ホームページアドレス	http://www.hakuaikai-yamaguchi.jp/		

総 評

全体を通して(事業所の優れている点、独自に工夫している点など)

特に評価の高い点
苑長、副苑長は、リーダーシップを発揮され職員一丸となって、施設の改善やサービスの質の向上に意欲的であり、施設の運営管理がなされています。
今回の第三者評価は2回目の受審で、施設のサービスの向上の一環であり、前回の受審からマニュアルの整備等がすすんでいます。
今後も更なる質の高いサービスの提供が期待できます。施設の雰囲気は改装により明るく、又、利用者は作業やクラブ活動等を通じて自立や自分らしい生活をしている雰囲気も感じられました。
救護施設としての社会的な使命と役割を果たしつつ、利用者一人ひとりを大切に、自立へと向かう支援の情熱が感じられました。

改善を求められる点
当施設は組織の運営管理、サービスの実施状況など目標を高く置かれ、全職員が一丸となって意欲的に取り組まれておられ、今後も更なる質の高いサービスの提供を期待しますので、理念と基本方針及び事業計画書の利用者や家族への周知の方法 個別職員に対しての研修計画の策定と評価 利用者の満足度の取り組みの姿勢の明示・アセスメント作成と実施状況の評価・実施計画の見直しに関する手順の明確化 一部で、利用者が「待つ」場面が見受けられたので、この点の配慮と、プライバシーの保護と権利擁護についての周知などについて更なる取り組みと工夫を望みます。

第三者評価結果に対する事業者のコメント・事業所のPR

第三者評価の更新受審を行うことにより、現状の分析や新たな改善課題が明確となった。
今後も利用者へ質の高いサービス提供や満足度の向上を目指し、法人の理念である「常に利用者の立場に立って考え、そして実行する」を目標にすると共に、救護施設の使命であるセーフティネットの機能を発揮していきたいと思っています。

評価報告概要表

評価分野別評価結果(分野別の特記事項)

福祉サービスの基本方針と組織	a	8	b	2	c	2	Na	0
<p>法人の理念に沿って基本方針を定め、管理者のリーダーシップのもと、組織的に事業が展開されています。</p> <p>改善点としては、中・長期計画は、検討委員会で策定し、職員会議、委員会、ミーティング等で職員全体への周知と、利用者への事業計画等の説明は、随時行っていますが、理念と基本方針及び事業計画書の配付についての工夫を望みます。</p>								

組織の運営管理	a	14	b	4	c	4	Na	0
<p>経営分析は毎月行っており、各部署へ意見を求め、検討の場の設定も行っています。経営の指導改善については、公認会計士が行っていますが、法人の役員であるため、外部の監査を実施することが、今後の課題と考えます。研修の取り組みについて、研修目的の確認を管理者との面談の中で行い、研修後の復命も、復命書の回覧を徹底し、翌朝の朝礼や、会議での報告を義務付けるなど、職員の資質の向上に積極的に取り組んでいます。</p> <p>改善点としては、個別職員に対しての研修計画の策定と評価について、更なる工夫がほしいと思います。また、人事考課の制度についても、再検討されるとよいと思います。</p>								

適切な福祉サービスの実施	a	14	b	5	c	3	Na	0
<p>サービスに関するマニュアルが整備され、処遇水準の標準化に積極的に取り組まれています。職員も資格取得を目指し、質のレベルアップに努力しています。適切なサービス実施のための個別支援計画が、各担当の連携のもと作成されており、日々の生活の中に生かされ、モニタリングも定期的に行い、評価・見直しも行われていました。特に評価できるのは、担当会等で、利用者との膝を突き合わせて話ができており、それを一人の漏れなく、毎月継続していることです。</p> <p>改善点としては、利用者満足への取り組みはされているが、姿勢の明示が無いこと。アセスメントは入所時に情報提供を求め、作成確認されているが、手順が明確でないこと。実施状況の評価と実施計画の見直しに関する手順が明確でないことの3点について再検討をされるとよいと思います。</p>								

良質な個別サービスの実施	a	28	b	3	c	0	Na	0
<p>障害の状態により、対応の仕方が、細部にわたり工夫され、利用者に寄り添って支援を行っていることが確認できました。また、健康面の対応も、緑茶のうがいを行うなど、温かい心くばりが見られ、施設全体のサービスの質の良さが、利用者の満足へと繋がると考えられます。</p> <p>改善点としては、利用者数も80人を超え、大所帯のため、仕方のないこともあるが、利用者からの声として、「待つ」ことが多いという点があったので、この点の配慮と、プライバシーの保護と権利擁護についての周知を工夫されるとよいと思います。</p>								